

地域自主組織 『支え合いのまち御来屋』
御来屋駅を中心とした地域活性化プロジェクト 《鳥取大学との連携事業》

鳥取大学の長曾我部まどか助教の指導のもと、7月10日に御来屋漁村センター2階で、鳥取・島根大学鉄道研究会等の学生・大山町観光協会名和支部・町内の方・支え合いのメンバー、約30名でワークショップを行いました。本来なら、もっとたくさんの方にも集まっていたのですが、コロナ禍ということもあり、人数を制限しました。

対話するテーブルは全部で8つ。1つのテーブルに学生を中心に参加者2〜3人で構成。学生が司会役となり、10〜15分でメンバーチェンジし話し合いを進める円形ワークショップという方式です。今回は話し合うテーマにちなみ【動輪ワークショップ】と名付けました。

大勢の人の前では自分の考えがなかなか言えなくても、井戸端会議の様な感覚なので話しやすく、メンバーが変わることにより多くの意見を集めることができました。



《話し合いのテーマ》

- ・御来屋駅は？（イメージ・思い出等）
- ・他の人に伝えたい魅力は何でしょうか？
- ・魅力を伝えるためには何をすればいいと思いますか？何ができると思いますか？



次々にアイデアを付箋に書いて意見を交わします。

◎内容の一部を紹介します

- ・御来屋駅待合室のレトロ感に希少価値
 - ・SNSを活用した御来屋駅の魅力発信
 - ・散歩、歴史、アートなど分野別観光コースの企画
 - ・駅を使ったイベント開催（コスプレ等）
 - ・御来屋〜名和駅間をウォーキングコースに
 - ・駅構内にレストランや喫茶店を
- 私たち住民にとっては、特に学生などの多い御来屋駅。鉄道研究会の学生の視点から気づかさ

れた駅と地域の魅力に、ひそめていた地元愛が再燃。おおいに熱を帯びたワークショップになりました。コロナ禍ではありますが歩みを止めず、引き続き大学と連携し、実証実験等を通して、実現可能であれば積極的に取り組みたいと考えます。

ワークショップで話し合った内容は、漁村センターに掲示しています。皆さんぜひお越しください。

☎ 支え合いのまち御来屋事務局 (大黒)

☎ 090-7139-1766

✉ sasaei.mikuriya@gmail.com
毎週月曜日午前中は漁村センターに事務局員が滞在しています。(祝日は休み)